

が依然として其地位を保持し、尙且露支の握手に依つて露の赤化の毒手が益猛威を逞うするの機会を加へたる等、前途尙遠なるを想はしむるものあるを以て、吾人は將來更に幾多の貴重なる生命の犠牲と、巨額の國帑とを拂ふの覺悟を要す。然らざれば有終の美を濟すこと困難なり。

翻つて内を顧みれば、國民思想は急轉直下の勢を以て悪化し、國法の擁護を以て自ら任ずべき司直の間に赤化の毒刃を懷にする不逞漢を出し、剩へ彼は外部の同類と私に氣脈を通じて吾人八千萬同胞が三千年來心血を瀉ぎつゝ擁護し來れる世界無比の我神聖なる國體を呪咀せんとするの事實を耳にするに方つては憤慨せざらんと欲するも能はざるなり。斯の如き神人共に容さざる國賊に對しては、毫も假借する所なく、宜しく嚴刑を以て之に臨み、其の禍根を一掃するの英斷に出づると同時に、尙進んで教育制度の根本的革新を加へ思想の善導に努力せざるべからざるなり。更に我財界を一瞥するに、目下國內到る所財政國難の悲鳴を聞かざるなく、就中來年度の政府豫算に對しては驚々たる非難の聲を耳にするも、吾人は滿洲事變費と之に關聯する軍備充實費とは萬難を排して之を協賛するを國民當然の義務なりと信するものにして、爾他の新規要求の如きは軍部と其他の各省とに論なく全部之を削除するのみならず、尙進んで徹底的行政整理を斷行して大に冗費を節約すると同時に、税制を整理し以て擔稅力に富める階級の負擔を増加し、少くとも歳入出の均衡を期するにあらざれば、直面せる曠古の財政國難の突破は到底不可能なりと信す。斯の如くして歳入出の均衡を得ば、財政上の枝葉末節の諸問題は自然解決を見るに至るは之を豫想するに難からざるなり。

之を要するに出づるを制し入るを計るは財政上の秘訣にして、特に帝國財政の現状に於ては益其必要を痛感する次第なり。

以上は吾人の時局に對する所感の一端に過ぎざるも之が實行は快刀亂麻を斷つの概を示すにあらざれば不可能なり。然るに黨利黨略本位に立脚し、情實纏綿せる政黨政治家に向つて其實行を迫るも實現の望なきは天日を仰ぐより明かなるを以て、吾人は我八千萬同胞が昭和八年の新春を迎ふるに方つて奮然心機を一轉し、國家に害毒を流布する既成政黨より全然絶縁して吾人正義の主張に共鳴し、以て國運を未倒に挽回するに全力を傾注せん事を切望して已まざるなり。(昭和八年二月一日)

國際難局に處する國民の覺悟

陸軍大將 田 中 國 重

我が帝國の内外の情勢を觀察致しますに、昭和八年は海外的にも、はたまた國內的にも暗慘たる險雲が我が國家の前途を鎖閉して居ると云ふ事を、私は否定する事が出来ないのを悲しむ一人であります。昨年の帝國議會に於きまして、外交國難、思想國難及び財政國難と云ふ新規なる用語を使つて一つの決議が成立した事を私は記憶